

新賛助会員ご推挙のお知らせ

平成5年4月23日開催の理事会にて、本会賛助会員として新たに43名の方を推挙申し上げることを議決いたしました。

今回、賛助会員の推挙にあたりましては、本年2月開催の評議員会にて、定款施行細則改正が行われ、本会賛助会員への条件が規定されました。賛助会員に関する定款ならびに定款施行細則は下記のとおりであります。

定款第9条

「賛助会員は、この法人の目的に賛成して多額の寄付をした者、またはとくにこの法人に対し功労のあった者のうちから、理事会の議決を経て、会長が推挙する」

定款施行細則第1条

「賛助会員に推挙される条件として、定款第9条に定められた「多額の寄付」とは寄付時の正会員年間会費40年分以上の寄付とする。

またこの法人に対し功労のあった者とは次のとおりとする。」

1. 協会事業功労賞および野呂賞の受賞者
2. 日本鉄鋼協会社友
3. その他 とくに鉄鋼協会会長の推薦する者

この議決にもとづき5月20日付けで、三好俊吉会長から下記の方々に賛助会員推挙状が贈られましたのでお知らせいたします。

多額の寄付者

外島 健吉 (株)神戸製鋼所 元会長
受賞者 (受賞年順)
菊池 浩介 日本鋼管(株)社友
内山 道良
長谷川正義 早稲田大学名誉教授
浅田 幸吉 神鋼鋼線工業(株)相談役
池上 平治
池野 輝夫
大中都四郎
田中 実 東京工業大学名誉教授
安藤 卓雄
川村 和郎 (株)日鉄テクノリサーチ社長
神森 大彦
郡司 好喜 (株)レオテック顧問

神野 修一
染野 檀
館 充 東京大学名誉教授
田村 今男 京都大学名誉教授
田中 良平 (株)超高温材料研究センター技術顧問
田鍋 力 日本鉄鋼協会社友
中川 龍一 川崎製鉄(株)技術研究本部顧問
中村 正久 東工大・長岡技科大名誉教授
長嶋 晋一 新日本製鐵(株)技術開発本部嘱託
吉田 道一 日本鉄鋼協会社友
加藤 栄一 早稲田大学理工学部
三佐尾武雄 日本規格協会
宮川 大海 東京都立大学名誉教授
針間矢宣一 川鉄テクノリサーチ(株)
青木 朗 日本鉄鋼協会専門部長

白松 爾郎 日本鋼管(株)社友
大森 康男 (株)神戸製鋼所常任顧問
川上 公成 エヌ・ケーテックス(株)技監
三井 太信 日本鉄鋼協会社友
鈴木 朝夫 北海道大学工学部
奈良 好啓 住友金属テクノロジー(株)技術顧問
吉松 史朗 (株)神戸製鋼所常任顧問
小林 稔 (株)日本サンプルプラント代表取締役
佐伯 正夫 新日本製鐵(株)技術開発本部参与
仁科 昭
住田 俊光 中国鉄鋼業協会顧問
細井 祐三 大同特殊鋼(株)
松尾 宗次 (株)日鉄技術情報センター主席研究員
大橋 延夫 川鉄テクノリサーチ(株)代表取締役社長
倉沢 直則 (株)双文社印刷所代表取締役社長

(社)日本鉄鋼協会に対する寄付のお願い

上記にお知らせいたしましたように、新たに賛助会員の推挙制度の運用が開始されて、43名の方々が推挙されました。

本会では今後毎年春の野呂賞の受賞者を賛助会員として推挙することとしております。

また、その時点までの過去1年間に協会に対し、定款施行細則第1条に規定する多額の寄付(正会員年間会費40年分以上)をされた方を賛助会員に推挙いたします。

この制度は、本会運営および会員の長期安定化をはかるものですが、それと同時に会員の会費振込みの手数省略効果もメリットと考えられます。

今回の賛助会員制度運用の趣旨にかんがみ、是非、会員の皆様ならびに会員の候補者の方々のご寄付をいただきたく、同時に永年会員の資格を得て長期にわたり本会の活動にご参画いただきたく、よろしくお願いいたします。

賛助会員に推挙されますと、当然のことながら会費は免除されます。

ご寄付の篤志をお持ちの方は、本会総務室(担当 亀井)までご連絡いただきますようお願い申し上げます。寄付申込書をお送りいたします。